

6. 発表業績

(1) 学術誌等での発表

○学会・研究集会等での口頭発表

- ・アラキドン酸等の有用脂質成分の探索「アメフラシ類 (*Aplysia* spp.) に含まれる有用脂質成分」：齋藤洋昭・井岡 久、日本脂質栄養学会第 21 回大会予稿集、191 (2012. 9)
- ・ベニズワイガニの鮮度保持に関する 2、3 の検討：岡本 満・井岡 久・内田 浩、平成 24 年度水産物利用関係研究開発推進会議利用加工部会研究会資料、42-43 (2012. 11)
- ・日本海西部海域産マアナゴの脂肪について：内田 浩・道根 淳、平成 24 年度水産物利用関係研究開発推進会議利用加工部会研究会資料、92-93 (2012. 11)
- ・沖合底びき網漁船の鮮度管理実態調査：岡本 満・沖野 晃・井岡 久・佐藤勇介、水産物の利用に関する共同研究第 53 集、50-53 (2013. 3)
- ・日本近海海産魚の筋肉に寄生するディディモゾイド科吸虫の虫卵の形態と Multilocus sequence 解析による比較：阿部 仁一郎・岡本 満・前原智史、第 82 回日本寄生虫学会大会プログラム・抄録集、67 (2013. 3)
- ・アラキドン酸等の有用脂質の探索「アメフラシなど数種の海洋軟体動物中の脂質」：齋藤洋昭・井岡 久・久保弘文、日本農芸化学学会大会講演要旨集 (2013. 3)
- ・江の川におけるアユ資源回復の取り組みについて：寺門弘悦・曾田一志、平成 24 年度全国湖沼河川養殖研究会アユ資源研究部会報告会 (2013. 2)
- ・日本海南西海域におけるケンサキイカの漁場形成と水温環境：寺門弘悦、平成 24 年度スルメイカ資源評価協議会 (2013. 3)
- ・沖合底びき網漁業 (2 そうびき) における漁業依存情報に基づく禁漁区の設置によるアカムツ若齢魚保護効果の検討：Huang Weiwei・井上誠章・原田泰志・安木 茂・道根 淳・村山達朗・木下貴裕・金岩 稔、平成 24 年度日本水産学会秋季大会 (2012. 9)
- ・日本海南西海域における浮魚資源の漁獲変動と加入動向：志村 健・大下誠二・依田真理・安木 茂・寺門弘悦・内川和久・田 永軍、水産海洋学会創立 50 周年記念シンポジウム (2012. 11)
- ・島根県の水産業－とくに沖合底びき網漁業の再生と水産物のブランド化について－：藤川裕司、島根大学汽水域研究センター・島根県水産技術センター学術研究協力協定締結記念シンポジウム「島根県の水産資源を考える」(2013. 1)
- ・平成 24 年度に発生したシュードモナス・アンギリセプチカ症について：開内 洋、西部日本海ブロック魚類防疫対策協議会、資料配付 (2012. 11)
- ・島根県のヒラメ中間育成場で発生したシュードモナス症について：開内 洋、中国五県水産系広域連携担当者会議、資料配付 (2013. 3)
- ・中海におけるサルボウ漁業の復活にむけて：開内 洋、島根大学汽水域研究センター・島根県水産技術センター学術研究協力協定締結記念シンポジウム「島根県の水産資源を考える」(2013. 1)
- ・島根県中海におけるサルボウガイ幼生の浮遊幼生動態の把握と天然採苗技術の開発について：開内 洋、浜口昌巳、佐々木 正、平成 24 年度日本海ブロック水産関係研究開発推進会議 日本海資源生産研究部会 増養殖研究会、要旨集 (2013. 3)
- ・サザエの資源動向および近年の不漁原因と対策について：開内 洋、第 15 回隠岐地域水産振興シンポジウム、資料配付 (2013. 3)
- ・小型水槽でのアカアマダイの種苗生産：清川智之、平成 24 年度日本海ブロック水産関係

研究開発推進会議 日本海資源生産研究部会 アカアマダイ分科会、資料配付 (2013. 2)

- ・ハバノリ類 (ハバノリ・セイヨウハバノリ) の養殖試験: 清川智之、中国五県公設試験研究 (藻場造成技術の確立・ガラモ場) 担当者会議、資料配付 (2013. 3)
- ・ハバノリ類 (ハバノリ・セイヨウハバノリ) の試験養殖: 清川智之・原 勉・木下 光、平成 24 年度日本海ブロック水産業関係研究開発推進会議 日本海資源生産研究部会増養殖研究会講演要旨集、9-10 (2013. 3)

(2) 報道実績

日付	新聞社・報道局等	内 容	担当部署
H24. 4. 11	山陰放送	美保湾で釣れたサケのような魚は何か	内水面グループ
H24. 4. 13	水産経済新聞	マイワシなどが豊漁 27%増の 15 万 3000 トン 金額も 13%増の 200 億円に 島根県 23 年総漁獲量	海洋資源グループ
H24. 4. 18	NHK	宍道湖ワカサギをめぐる漁協、水産技術センター、ゴビウスの 3 者連携について	内水面グループ
H24. 4. 24	みなと新聞	4～9 月山陰沖予報マアジ「前年上回る」マサバ「前年並み」	海洋資源グループ
H24. 4. 26	山陰中央新報	昨年島根漁業動向 マイワシ 13 年ぶり豊漁 総漁獲量増も生産額減	海洋資源グループ
H24. 6. 20	島根日日新聞	県のシジミ青森に抜かれる	内水面グループ
H24. 6. 25	島根日日新聞	高級魚「小伊津のアマダイ」放流稚魚、順調に成長か 今年に入り次々確認	浅海グループ
H24. 7. 22	山陰中央新報	サルボウガイ 高生存率地点に稚貝放流 復活へ中海に 206 万個 島根県水技センター	浅海グループ
H24. 7. 24	山陰放送	中海のウネナシトマヤガイ	浅海グループ
H24. 8. 21	水産経済新聞	島根県の 23 年度底引網漁業 ケンサキ好調、ヤリ不調 県水産技術センター カレイ類も低調に推移	海洋資源グループ
H24. 8. 31	山陰中央新報	宍道湖シジミ成育順調	内水面グループ
H24. 9. 6	山陰中央新報	アマサギ生息数上向き	内水面グループ
H24. 9. 21	島根日日新聞	宍道湖西岸で魚大量死 スズキ、フナ、ハゼ 2000 匹以上 貧酸素もしくは青潮原因か 腐敗した魚約 1000 匹 魚の大量死	内水面グループ
H24. 10. 3	山陰中央新報	浜田市が成分特性分析 ブランド魚「どんちっちカレイ」 県水技センター、島根大と共同 アピール力向上 販路開拓後押し	利用化学グループ
H24. 10. 22	水産経済新聞	バイ貝の漁獲好調 島根の夏漁まとめ 県水技センターが発表	海洋資源グループ
H24. 11. 30	島根日日新聞	ハバノリ養殖、年内収穫に成功 ワカメ養殖と併用が可能に	浅海グループ
H24. 12. 12	島根日日新聞	稚魚数は最高、形態異常は最少 アカアマダイの種苗生産順調	浅海グループ
H24. 12. 21	山陰中央新報	アマサギ魚影再び薄く 宍道湖 今季の漁獲量ゼロ	内水面グループ
H24. 12. 22	山陰中央新報	宍道湖ヤマトシジミ 10 月の資源量過去最低 漁協 保護区 1 年間禁漁に	内水面グループ
H24. 12. 23	読売新聞	ヤマトシジミ資源量 最低 秋調査 稚貝は半減、増加期待薄	内水面グループ
H24. 12. 27	山陰中央新報	「ハバノリ」12 月収穫可能に	浅海グループ
H25. 1. 11	山陰中央新報	サルボウガイ生存率改善 放流地点変更奏功 5 カ所で 96～76%	浅海グループ
H25. 1. 16	山陰中央新報	島根県水産技術センターが手法確立 「アカアマダイ」稚魚の奇形抑制 資源量増を期待	浅海グループ
H25. 2. 3	山陰中央新報	江の川アユ資源回復傾向 島根、広島 禁漁強化や遡上制限 流域 3 漁協連携が奏功	海洋資源グループ
H25. 3. 5	島根日日新聞	シジミ回復への模索 (上) 原因究明へ「かご試験」	内水面グループ
H25. 3. 6	島根日日新聞	シジミ回復への模索 (下) 回復基調の神西湖	内水面グループ
H25. 3. 13	山陰中央新報	天然アユ増へ対策続く 江の川資源回復テーマ浅枝教授が講演	海洋資源、内水面グループ

(3) 情報提供一覧（関係機関へ情報提供するとともにホームページで公開）

	漁業生産部・浅海グループ・栽培漁業グループ				内水面グループ		各部共通		
	トビオオ通信	トビオオ通信 漁況速報	海況情報	とびくす	水道湖・中海水 質情報 大橋川水質情報	川っ湖通信	水産技術 センターだより	事業年報	研究報告書
内容	主要魚種の漁況予報、主要漁業の漁況のとりまとめ	県内主要漁業（まき網、イカ釣り、沖合底びき網、小型底びき網、定置網、釣り・縄）の漁獲統計・沿岸水温	試験船による海洋観測終了後、近隣海域の情報に加え、等温線図、平年偏差図の作成	海洋における研究成果や話題性のあるテーマを掲載	水道湖・中海の水質情報と松江大橋橋脚下における水質・流況情報の提供	河川・湖の研究成果や話題	巻頭言、新規研究課題の紹介、研究成果情報、話題、主要事業一覧	各研究課題の結果概要	事業遂行で得られた研究成果
H24 4月	平成24年度上半期浮魚（うさうお）中長期漁況予報		○	No.58 アカアマダイ稚魚を放流！					
5月	第1回日本海スルメイカ漁況予報		○	No.59 島根のアナゴの美味い季節は？					
6月			○	No.60 中海の美味！ ウネナシトマヤガイ No.61 無事に育った！放流アカアマダイ					
7月	マアジ新規加入量調査結果速報								
8月	平成23年漁期の底びき網漁業の動向 第2回日本海スルメイカ漁況予報		○						
9月			○						
10月	平成24年夏の漁況を振り返って	毎月発行	○	No.62 ペニズワイガニは0℃貯蔵で！	水道湖・中海水質調査は月1回行い、ホームページで公開。 大橋川水質情報は内水面浅海部のホームページで1時間ごとに自動更新。				
11月	平成24年度下半期浮魚中長期漁況予報		○	No.63 ハバナリの年内出荷が可能に！					
12月			○	No.64 アカアマダイの種苗生産結果					
H25 1月	平成24年度大型クラゲ出現結果まとめ 平成24年漁期前半の底びき網漁業の動向			No.65 サワラ若齢魚の有効利用に向けて！					
2月									
3月			○	No.66 軟質素材を用いたイワガキの採苗試験					研究報告書 第5号発行 (3月)